



## 特集 6 あなたが住む街からの情報発信への取組

### (防災・災害時のICT-7)

#### イリジウム衛星携帯電話を活用した危機管理体制の強化 (栃木県)

##### 〔概要〕

KDDIのイリジウム衛星携帯電話サービスを活用することで、栃木県内の災害時における現場を重視(被災現場の状況をリアルタイムに連絡できる)した危機管理体制を更に充実。

##### 〔コラム〕

栃木県庁様では44台のイリジウム端末を災害時拠点になる県の主要出先機関に各1台配備するとともに、県庁の屋上にイリジウム端末を屋内でも使えるようにするためのイリジウムアンテナを設置。さらに、構内の専用電話機に接続するインテリドックも導入し、庁舎内にある「危機管理センター」から直接イリジウム端末への通信手段を確保し、情報収集をするというスタイルを確立している。

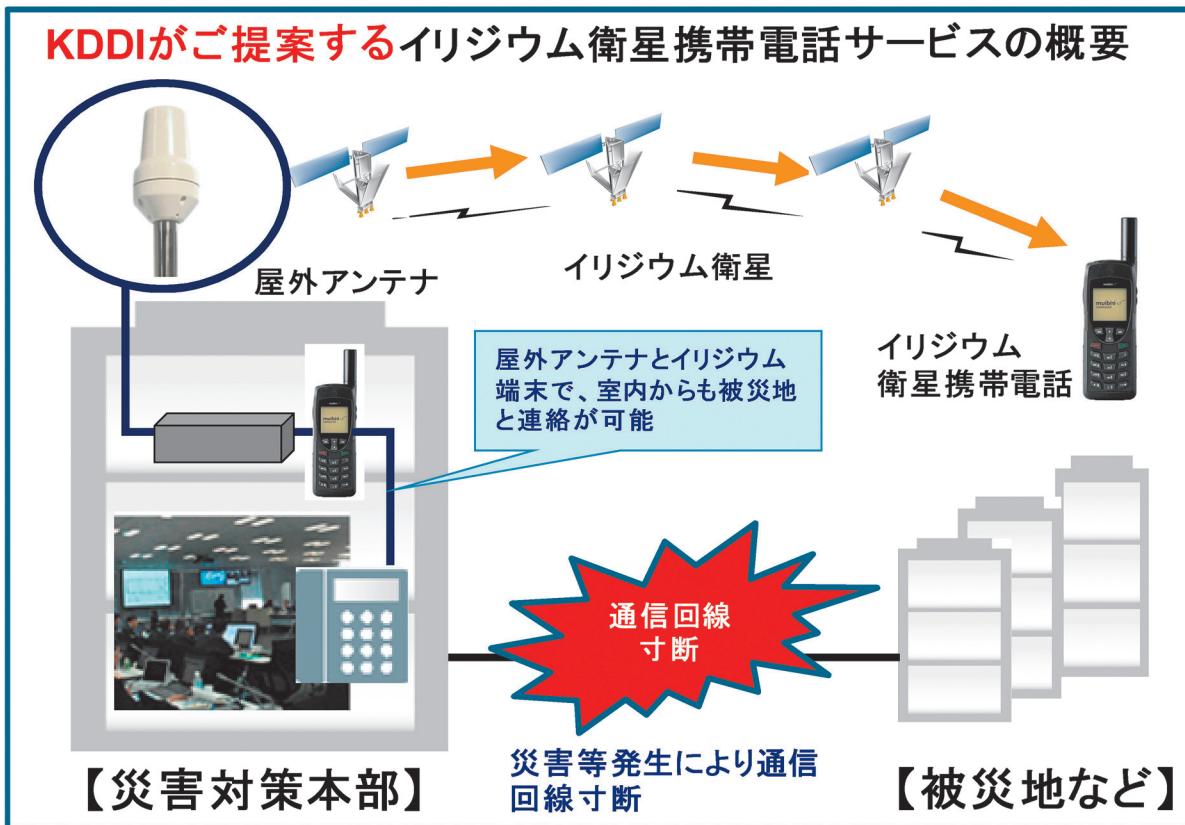
「ほかの衛星電話サービスとの比較検討も行い、総合的に検討して『イリジウム衛星携帯電話サービス』に決めました。KDDIのサービスは、車載用アンテナなど標準セットの付属品が豊富で、屋外アンテナやインテリドックなどのオプションも充実しています。また、ランニングコストにおいてもアドバンテージがあり、月額基本料金に2,000円分の無料通話が含まれているというのも魅力でした」(県民生活部消防防災課 危機管理・災害対策室)

現在、無料通話分は通信訓練などに有効活用されている。これにより、万一の事態に備えて、スムーズな使い方を習得するとともに、配布された出先機関で確実に充電を行うなどといった指導を徹底することができた。「イリジウム端末の操作性が優れていること、さらに操作マニュアルを作成して徹底を図ったことにより、スムーズに通信訓練を進めることができました。とはいっても、もしも」の事態に備え万全の体制を備えているのが危機管理の基本です。今後も年2回ほどの通信訓練を続けていきたいと考えています」(同上)。

(※)栃木県庁様の情報は全て2009年時点

##### 〔イリジウムサービスについて〕

- ・軽量小型で衛星から電波を受けられる場所ならどこでも通話が可能なイリジウム端末は東日本大震災でも被災地をはじめとして各地方自治体における危機管理体制として利用されました。
- ・内閣府の地域防災力向上支援事業の補助金の対象です。
- ・当社は日本国内でイリジウムを合法的に使用できる免許を持つ国内唯一の電気通信事業者です。



### イリジウム衛星携帯電話端末料金／基本料金

基本セット価格	
販売価格	<b>249,900円</b>
初期費用	
使用契約料	<b>10,500円</b> *使用契約料は、初回の通信料と合算請求されます。
基本料金	
	(免税) 6,000円プラン
月額基本料金	6,000円
うち無料通信	2,000円
	(免税) 5,000円プラン
	5,000円
	1,000円

詳細につきましては  
こちらをご覧ください。  
<http://www.kddi.com/business/iridium/keitai/index.html>

### 地域防災力向上支援事業について

地震や豪雨時等の道路の寸断、通信の途絶による孤立集落が発生した際、救命・救助活動を円滑に実施するため、孤立可能性のある集落に衛星携帯電話と非常用発電機等を配備するため、1か所あたり 17.5 万円を上限として補助する。

詳細につきましてはこちらをご参照ください。

[http://www.bousai.go.jp/jishin/bousai\\_koujyou/index.html](http://www.bousai.go.jp/jishin/bousai_koujyou/index.html)

### (問い合わせ先)

KDDI株式会社 ソリューション推進本部

TEL:03-6678-6512

e-mail: [sol-appli-support@kddi.com](mailto:sol-appli-support@kddi.com)